



参加者のうち3名が90代、「みんなと会っておしゃべりするのが楽しい」と話す徳山なかよし会(川上)のみなさん



我が家で育てた野菜を持ち寄って昼食を作ります



ボールを使った「貯筋体操」の様子

無理せず、お互いを気にかけてあう場所
～徳山なかよし会～

真庭市社協では、共同募金の配分金や寄付金を財源に、市内の「ふれあい・いきいきサロン」へ助成を行っています。

7月1日(土)、徳山公会堂(川上)で「徳山なかよし会」が開催され、10名の方が参加されました。

この日は、全員で「貯筋体操」を行った後、楽しくおしゃべりをしながら会食やお茶会をして過ごしました。

代表の山乗和子やまのり かずこさんは、「去年このサロンを立ち上げ、週1回の活動を行っています。参加者全員高齢なので、お互いができることを協力しながら行い、一日を楽しく過ごしています」と話されました。

ふれあい・いきいきサロンとは

地域の高齢者や障がい者(児)、子育て中の親子等が集い、孤立感や不安を解消し、豊かに暮らせる「ふれあいの場づくり」「仲間づくり」のための活動です。

市内のふれあい・いきいきサロン設置状況

参加自治会率:47%(令和5年7月5日現在)

地区	サロン数	地区	サロン数
北房	23	湯原	16
落合	49	中和	1
久世	32	八束	13
勝山	41	川上	9
美甘	10	全域	2
合計			196

←次項関連記事

「ふれあい・いきいきサロン」始めてみませんか？

社協が
応援します！

サロンの効果

1. 楽しみ・生きがいづくり
2. 仲間・居場所づくり
3. 健康づくり
4. 地域での見守り・支えあいネットワークづくり

参加者の声

- ・一人暮らしだと家では話し相手がいないので、みんなに会えるサロンをいつも楽しみにしています。
- ・家ではあまり運動することはありませんが、サロンに参加すると皆で体操ができるので、健康にも良いと思います。
- ・毎週集まっていると、皆の様子がよくわかってきます。お互いが見守り・支えあっていると感じています。

令和5年5月開始



いつぶくサロンよもぎばら蓬原（北房）
間違い探しにチャレンジ！

サロンの種類

運動型

- ・週1回以上の開催
- ・真庭市が推進する体操に取り組む
- ・参加者の半数以上が65歳以上の高齢者

憩い型 I

- ・月1回以上の開催
- ・真庭市が推進する体操に取り組む
- ・参加者の半数以上が65歳以上の高齢者

憩い型 II

- ・年齢や開催回数に関係のない、地域交流を目的とした集まり



社協がサロンのお手伝いをします！

「サロンをはじめてみたいけどどうしたらいいの？」「どうやって呼びかけるの？」という方のために、社協では「出前サロン」を行っています。

また、レクリエーション用具の貸出や講師・講座の紹介、助成金を請求する際の手続き作成支援も行っています。

お気軽に真庭市社協窓口までご相談ください。

令和5年4月開始



初和ふれあいサロン「イチヨウ」（中和）
お茶会の様子

サロンへの助成金

社協では、申請のあったサロンへ活動に応じて助成を行っています。

（例：食事会 200円×参加人数、茶話会 50円×参加人数、講師料3,000円等）※毎月、年ごとの上限がそれぞれあります。

また、サロンの種類によっては、真庭市から立ち上げ継続支援、活動経費などの補助を受けることができます。

※詳細については、真庭市社協へお問い合わせください。

問い合わせ先：社協本所 TEL 0867-42-1005 FAX 0867-42-2263

皆さまの善意が福祉活動に活かされています 善意銀行だより

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

【敬称略・受付順】

寄付金 六月三十日

合計 四十二万五千二百四十円

【本所】

真庭市ボランティア連絡協議会
 國米佐智夫(久世) 香典返し
 國米佐智夫(久世) 香典返し
 國米佐智夫(久世) 香典返し
 國本 浪子(草加部) 香典返し
 池田 浩晃(三阪) 忌明け
 中島 和恵(惣) 香典返し

【北房支所】

坂根 康弘(下中津井) 香典返し
 上田 泰(上水田) 香典返し
 岡本 尊樹(五名) 香典返し
 青木 順次(下中津井) 見舞返し
 (株)ミヤタライフサービス
 (上水田) 篤志寄付

【落合支所】

花本 貢治(中河内) 香典返し
 大田 武(下市瀬) 香典返し
 宮林 貞夫(下河内) 香典返し
 池田 憲彦(日名) 香典返し
 前原 誠(中河内) 香典返し
 前原 誠(中河内) 忌明け
 竹並 基(赤野) 香典返し
 池田 稔(上河内) 香典返し
 榎本 裕之(西河内) 香典返し

【勝山支所】

森脇 君代(本郷) 香典返し

山本 明月(田) 香典返し
 柴田 誠二(若代) 香典返し
 柴田 豊(若代) 香典返し
 【美甘支所】
 樋口 清志(鉄山) 香典返し

【湯原支所】

植木 康雄(仲間) 香典返し
 近藤 逸夫(社) 忌明け
 三牧 直正(社) 香典返し
 三牧 直正(社) 忌明け
 【中和支所】
 石井 修(森山別所) 香典返し

【八束支所】

池田 進(森山掛田) 香典返し
 美甘 里江(森山長田) 香典返し

【川上支所】

長尾 敏彦(森山茅部) 香典返し
 植木 啓子(森山徳山) 香典返し
 池田 卓司(森山下徳山) 香典返し

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。
 ご寄付は社会福祉協議会の
 業へ活用させていただきます。



災害義援金寄付者一覧

【敬称略】(6月30日)

◇令和5年台風第2号災害

静岡県義援金

池田 宗弘

令和5年度

ふるさと会員一覧

【敬称略】(6月30日)

杉山 哲昭(津山市)

心配ごと相談所(8月の予定) ※相談無料、予約不要です。

北房(真庭市役所北房振興局)	24日(木)	9時~12時	どちらの 相談所でも 相談可能 です。
落合(落合老人福祉センター)	10日(木)		
久世(真庭市役所本庁舎)	23日(水)		
勝山(勝山保健福祉センター)	4日(金)	13時~16時	
美甘(真庭市役所美甘振興局)	8日(火)		
湯原(湯原保健福祉センター)	17日(木)	9時~12時	
川上(川上老人福祉センター)	4日(金)		

※秘密は固く守られます。

電話(0867)42-1005
FAX(0867)42-2263

新人職員紹介

令和4年度、5年度採用の職員です。
どうぞよろしくお願いいたします。

地域の方への
メッセージ!



いつでも!どこでも!あなた(サロン)のもとへ!
お気軽に!

名前 村松 章子
 所属 北房支所
 好きな食べ物 ぼんじり、チョコレート



丁寧で分かりやすい対応を心がけています!

名前 國米 佳江
 所属 本所 総務企画課
 好きな食べ物 チョコレート



地域の皆様に元気をお届けします!

名前 戸田 直美
 所属 本所 地域福祉課
 好きな食べ物 プリン



皆さんのお役に立てるように頑張ります!

名前 本田 久美子
 所属 湯原支所
 好きな食べ物 おすし



笑顔を忘れず、一生懸命頑張ります!

名前 乾 蒼世
 所属 本所 地域福祉課
 好きな食べ物 オムライス



喜んでいただける介護を目指します!

名前 今中 智恵
 所属 湯原支所
 好きな食べ物 和食



特性のあるお子さんを育てる不安・悩み 「イエローリボンカフェ」で一緒にお話ししませんか？

このカフェは障がいや特性のあるお子さんの保護者同士で、お茶を飲みながら交流・相談できる場です。障がいのある子どもを育てた経験のある先輩お母さん達と一緒にゆっくりお話ししましょう。

日時 令和5年9月15日(金)
19:00~20:30
(いつでも出入りできます)

場所 フリースペース風曜日
(真庭市久世2618)

参加費 大人100円

定員 20名(子ども含む)

申込 社協本所・又は各支所にある申込書を提出してください
電話・FAX・メールでも申込可能

締切 8月31日(木)

メールでの申込はこちらから→



- ・お子さんとの参加も可能です。(お子さんのおやつ・飲み物は各自でご用意ください)
- ・託児を希望される方は、申込時にお知らせください。



会場の
「フリースペース風曜日」



↑地図はこちらから



コスモワークの美味しい
焼き菓子を用意しています♪

「災害ボランティア養成講座」参加者募集中!!

平成30年の西日本豪雨災害で広域の浸水被害にもかかわらず、「犠牲者ゼロ」であった総社市下原地区の防災活動の発表から、災害に備えた平時からの地域活動について学びます。

また、災害ボランティアセンターを円滑に運営できるようセンターの設置・運営訓練を行います。

日時 令和5年10月28日(土) 10:00~16:00

場所 勝山文化センター(真庭市勝山319) 2F第1会議室

内容 ①活動発表

「災害に備えた平時からの地域活動 等」

講師:川田 一馬 氏

(神在地区社会福祉協議会・下原地区自主防災組織)

②災害ボランティアセンター設置・運営訓練

講師:森本 智喜 氏(日野ボランティア・ネットワーク)

③活動発表

「DWAT(災害派遣福祉チーム)の活動」

講師:矢木 公久 氏(岡山DWAT美作西圏域)

定員 定員100名 ※定員になり次第募集を締め切ります。

申込方法 各支所に備え付けの参加申込書を社協本所又は、最寄りの支所にご提出ください。FAX、電話、メールなどでもお申込みいただけます。

申込締切 令和5年10月16日(月)



(写真は令和3年度 設置訓練の様子)

災害ボランティアセンターとは

被災地に駆けつけたボランティア希望者と被災された住民のニーズを基にボランティア活動の調整を行います。



広報担当の
つばやき

西日本豪雨災害から5年が経過しました。近年、防災に対する意識も高まっています。皆さん、この機会にぜひ「災害ボランティア養成講座」に参加して地域の防災について考えてみてはいかがでしょうか。



真庭市社協HP

発行所:社会福祉法人 真庭市社会福祉協議会 〒719-3201 真庭市久世2928 Tel 0867-42-1005 Fax 0867-42-2263
http://www.maniwa-shakyo.or.jp E-mail:m.shakyo@gmail.com
ホームページ

2023.8.1 NO.220